

新花巻図書館 設計に関する市民説明会

【問い合わせ】本館新花巻図書館整備室(☎41-3615)

新花巻図書館の設計者には、令和7年11月に実施した公募プロポーザルにより「昭和設計・tデ・山田紗子建築設計事務所共同企業体」が選定されました。

市民ワークショップや図書館ボランティア、図書館司書などの意見を踏まえて設計を進めています。このたび、「基本設計」の内容がまとまったことから、どのような図書館になるのか、その方向性や内容などについて皆さんに説明します。



▲2～6月にかけて行ったワークショップ

■説明会の日時、会場

期日	時間	会場
10月13日(火)	午後6時30分	大迫交流活性化センター
10月14日(水)	午後6時30分	東和コミュニティセンター
10月19日(月)	午後6時30分	なはんプラザ
10月20日(火)	午後6時30分	石鳥谷総合支所

※申し込み不要でどなたでも参加できます。また、どの会場でも説明内容は同じです

新花巻図書館に関するこれまでの経緯など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



10月開催の“花巻みち活”は「ぽっぽフェス！」です



【問い合わせ】本館商工労政課(☎41-3534)

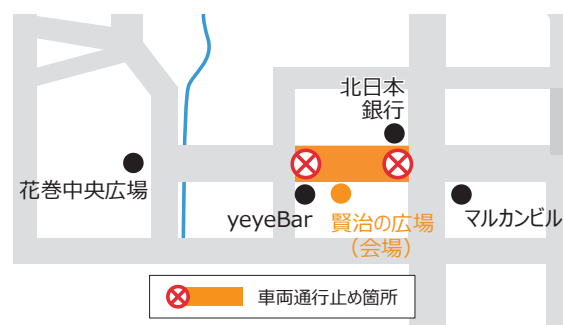
市では、花巻中央広場や周辺道路などの公共空間を活用したい人を募集しています。

10月の開催内容は、障がいがある人とその家族のよりよい暮らしを目指して活動している「ぽっぽproject」による地域交流イベント「ぽっぽフェス！」です。盛りだくさんの内容でお待ちしています！

- 期日 10月11日(日)
- 時間 午前10時～午後3時
- 会場 上町通り、賢治の広場
- 内容 ステージイベント(バンド、演劇、吹奏楽、ダンス)、Re:enマルシェ(アクセサリ、クラフト、ネイル、コーヒー、アロマなどの物販)、重い障がいがある人を対象にした音楽療法の開催 など
- 実施事業者 (一社)ぽっぽproject



車両交通規制にご協力ください



規制時間 午前9時～午後4時

※花巻中央広場や周辺道路などの公共空間の活用について詳しくは、下記へご相談ください

【花巻みち活相談窓口】株式会社上町家守舎 村本(☎29-5588、✉info@kamichoyamori.com)

未来のために、今できること プレコンセプションケア



「プレコンセプションケア」(以下、「プレコン」とは、性別を問わず、適切な時期に性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン(将来設計)や将来の健康を考えて健康管理を行う取り組みのことです。子どもを望む・望まないに関わらず、全ての世代に知ってもらいたい、健康管理です。

【問い合わせ・相談】こども家庭センター(花巻保健センター内☎41-3609、41-3500)



妊娠前からの健康管理が大切

親の健康状態が、生まれてくる子どもの健康状態に影響を与える可能性があることが分かっています。

胎児の臓器は妊娠のごく初期から形成され、妊娠に気付いた時には胎児の重要な臓器はすでに出来上がっています。そのため、妊娠を考える前から自身の健康状態やリスクとなる要素を把握し、ケアをするプレコンが大切です。

妊娠・出産には「適した時期」があり、その時期

に健康であることが大切です。晩婚化・晩産化が進む近年、プレコンの重要性が高まっています。

プレコンに取り組む

- 自分の健康
- 健康な妊娠・出産
- 赤ちゃんの健やかな育ち
- 次世代の健康
- 将来の選択肢が増える



どんなことがプレコンになるの？

- 1日3食バランスの良い食事をとる…朝食を抜いたり、栄養不十分な食事は貧血につながり、早産リスクを高めます
- 感染症に注意する…妊娠前後は接種できないワクチンがあるほか、性感染症は不妊リスクにつながります
- 健康診断を定期的に受ける…年に1回以上の健康診断で、自分の体の状態を知りましょう
- たばこを吸わない、副流煙に注意…たばこは、がんや生活習慣病だけでなく、男女ともに不妊のリスクを高めます
- 歯のケアをする…妊娠中の口内のトラブルが胎児へ影響する可能性があります
- ライフプランを考える…結婚・妊娠の希望の有無や時期などの人生設計をして、パートナーとも共有しましょう

妊娠前相談もご活用ください

こども家庭センターでは、将来妊娠を望んでいる人や妊娠に関する悩みを抱えている人を対象に、保健師や助産師がお話を伺い、アドバイスや情報提供を行っています。パートナーの同席もできますので、お気軽にご相談ください。

【実施日】月～金曜日(祝日を除く)

【受付時間】午前9時～11時、午後1時～3時

※事前に予約が必要です



まずは今の健康状態をチェックしてみよう！

チェックシートは女性用、男性用があります。チェックできる項目を増やせるように、できることから始めてみませんか。



▲国立成育医療研究センターホームページ